

みずほCustomer Desk Report 2019/05/09 号 (As of 2019/05/08)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	110.19
TKY 9:00AM	110.27	1.1190	123.34	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	110.29	1.1214	123.52	1.3068	0.7009
SYD-NY Low	109.91	1.1183	123.12	1.3079	0.7027
NY 5:00 PM	110.10	1.1192	123.23	1.2987	0.6986
				1.3006	0.6990
NY DOW	25,967.33	2.24	日本2年債	-0.1600	0.00bp
NASDAQ	7,943.32	▲ 20.44	日本10年債	-0.0500	0.00bp
S&P	2,879.42	▲ 4.63	米国2年債	2.2987	1.83bp
日経平均	21,602.59	▲ 321.13	米国5年債	2.2876	3.60bp
TOPIX	1,572.33	▲ 27.51	米国10年債	2.4844	3.76bp
シカゴ日経先物	21,545	▲ 130	独10年債	-0.0475	▲ 0.70bp
ロンドンFT	7,271.00	10.53	英10年債	1.1350	▲ 2.00bp
DAX	12,179.93	87.19	豪10年債	1.7400	▲ 1.70bp
ハンセン指数	29,003.20	▲ 359.82	USDJPY 1M Vol	6.45	0.10%
上海総合	2,893.76	▲ 32.63	USDJPY 3M Vol	6.61	0.11%
NY金	1,281.40	▲ 4.20	USDJPY 6M Vol	6.78	0.05%
WTI	62.12	0.72	USDJPY 1M 25RR	-1.55	Yen Call Over
CRB指数	179.75	0.26	EURJPY 3M Vol	7.38	0.15%
ドルインデックス	97.62	▲ 0.00	EURJPY 6M Vol	7.60	0.10%

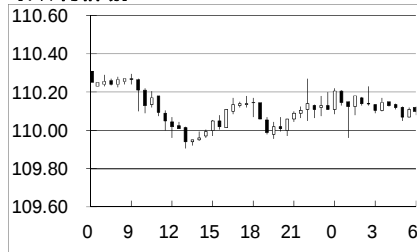
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月8日	11:00	NZ RBNZキャッシュレート	5月 1.50%	1.50%
	12:00	中 貿易収支	4月 \$13.84b	\$34.56b
	15:00	独 鉱工業生産 (前月比/前年比)	3月 0.5%/-0.9%	-0.5%/-2.6%

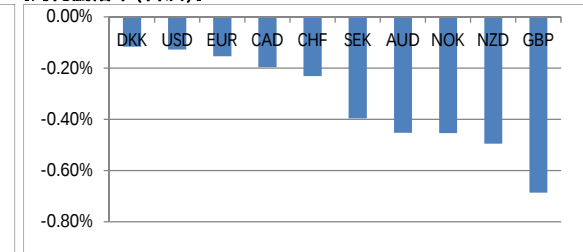
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月9日	21:30	米 PPI(前月比/前年比)	4月 0.3%/2.3%	0.6%/2.2%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	- 220k	230k
	21:30	米 パウエルFRB議長挨拶	- -	-
	22:45	米 ポスティック・アトランタ連銀総裁講演	- -	-
	-	米 米中通商協議	- -	-
5月10日	02:15	米 エヴァンス・シカゴ連銀総裁講演	- -	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.70-110.50	1.1150-1.1250	122.80-124.30

【マーケットインプレッション】

昨日海外時間のドル円は狭いレンジでの横ばい推移。今月9-10日に開かれる米中貿易協議を控え様子見姿勢が強く、米中貿易関連のヘッドラインに振られつつ方向感に乏しい展開となった。昨日米政府は2000億ドル相当の中国製品について10日から関税を引き上げると正式に発表した。本日のドル円は引き続き110円前半での上値の重い展開を予想する。本日より開始する米中貿易協議を控え警戒感が強く様子見姿勢が強いであろう。中国側が報復関税を実施する場合には更なる下落リスクが警戒される。

東京	東京時間のドル円は110.27レベルでオープン。米中通商協議の不透明感から前日海外株が大幅安となり、日経平均株価に関しても寄り付きから大幅安でオープン。ドル円に関しても正午過ぎに109.91と約6週間ぶりの安値を付けた。売り一巡後は110円台を回復し、110.02レベルで欧州時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、110.02レベルでオープン。アジア時間の流れそのままに、米中貿易協議の先行き不透明感や、軟調な中国貿易統計を背景にリスクオフムード。反発鈍く、109.96から110.18のレンジで推移。110.09レベルでNYに渡った。ロンドンでは、1.3067レベルでオープン。前日夕方に、リントン英内閣府担当相は5月22日までの合意案議会通過が難しいと判断し、欧州議会選挙への参加を表明。英地方選後の与野党歩み寄りが期待された先週末から一転、政府・労働党間の合意が程遠いとの思惑が広がり、ポンドは主要通貨に対して全面安。1.3001まで下落し、1.3007レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	米中通商協議先行き不透明感から海外市場で6週間ぶりのレベルである109.91まで下落したドル円は、110.09レベルでNYオープン。朝方はトランプ大統領が「中国は取引するために訪米すると連絡してきた。年間1000億ドル超の関税が米国の財源になるのはうれしい」と投稿したことからドル買いが強まり、その後米中貿易協議が正式に2000億ドル相当の関税引き上げを中国に通知したことから更にドル買いが強まり、110.27まで上昇する。その後リントン米報道官の「中国が合意する兆しが見受けられる」と発言が伝わる一方、「中国側が米関税の報復措置を取る可能性」とのヘッドラインが伝わったことを受け、ドル売り、円買いが優勢となり、ドル円は109.96まで反落する。午後は、ドルが買い戻されたことから110.23まで戻すが上値は重く、110.10レベルでクロスした。一方、独3月鉱工業生産が予想を上回ったことから1.1213まで戻したユーロは、1.1203レベルでNYオープン。朝方はトランプ大統領の投稿を受けたドル買いに、1.1190まで下落する。その後は、中国による報復措置の可能性が高まったことからドル売りが持ち込まれ1.1214まで上昇する。しかし午後に入ると再びドルが買い戻されたことから1.1183まで反落し、1.1192レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:玉井・森谷